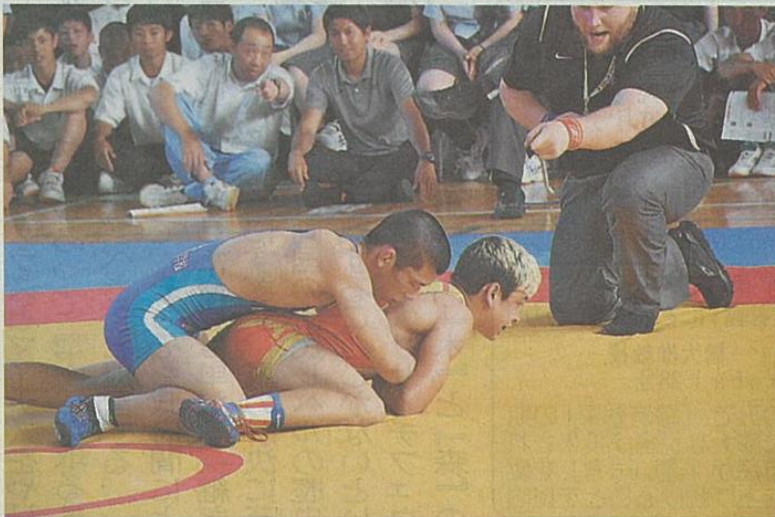


本県選抜7-6 米国チーム破る

親善高校レスリング
野辺西で青森大会

日米親善高校レスリング青森大会(日本レスリング協会など共催)が30日、野辺地町の野辺地西高校体育館で開かれ、本県選抜チームが7-6でカリフォルニア州選抜チームを破った。

本県での大会は八戸市で13年前に開催して以来、9階級、13試合が行われ、本県選抜は中量級を中心に勝ち星を伸ばした。66^キ級でフォール勝ちした池田(野辺地西)は「日本人選手と比べて動きが速く、崩しがうまかった。勝因はタックルで近くの足を捕れたこと」と初の外国人選手と



【66^キ級】池田(野辺地西)①がモンテロの背後に回りポイントを重ねる＝野辺地西高校体育館

の対戦を振り返った。また、米国チーム60^キ級のフェルナンデスは「日本の選手も真剣に取り組み、非常にいいゲームとなった。自分も楽しめた」

と話していた。米国チームは第1戦の北海道大会の後、29日に来県した。同チームは1日、秋田県に向かい、第3戦を行う。(藤島玄)